



# おにぎり通信

2011年10月22日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！<sup>わたし</sup> <sup>まいしゅうどようび</sup>私たちは毎週土曜日に、<sup>よつ や しゅうへん</sup> 四ツ谷周辺と<sup>ひび や こうえん</sup> 銀座・日比谷公園、<sup>とうきょうえきしゅうへん</sup> 東京駅周辺で生活されている<sup>かたがた</sup> <sup>ほうもん</sup> 方々を訪問しているボランティアグループです。

10月ももう後半になるというのに、<sup>きおん たか ひ つづ</sup> 気温が高い日が続きますね。あさって24日は<sup>にじゅうし</sup> 二十四節気<sup>せつき</sup> の霜降<sup>そうこう</sup>、<sup>こよみ</sup> 暦<sup>しも ふ はじ</sup> のうえで霜が降り始める頃とされているというのに、です。とはいへ日中は半袖でも過ごしてしまうような<sup>きおん</sup> 気温であっても、さすがに日が暮れると秋らしい風が吹きます。そのためなのか風邪気味の人が多<sup>ひく</sup> いうようです。私も先々週は<sup>あき</sup> 久しぶりに風邪をひいてしまいました。みなさんもどうぞ<sup>き</sup> 気をつけて下さいね。たかが風邪と思っても、<sup>たいりよく</sup> 体力が落ちていたり<sup>こうれい</sup> 高齢になつたりすると、<sup>つら</sup> 辛いものですし<sup>じゅうしやう</sup> 重症にもなりかねません。「風邪は万病のもと」と言いますからね。もし風邪をひいてしまったら、<sup>だいじ</sup> 大事をとって下さい。<sup>しはん</sup> 市販の薬よりも<sup>くすり</sup> 医師に処方してもらった<sup>くすり</sup> 薬のほうがピンポイントで<sup>よき</sup> 良く効きますから、なるべく<sup>びょういん</sup> 病院へ行くことが<sup>のぞ</sup> 望ましいと思います。



☆<sup>ふくしこうどうほうこく</sup> 福祉行動報告10/11 <sup>めい</sup> <sup>かた</sup> <sup>さんか</sup> 2名の方が参加されました。

Aさん 60代 <sup>みなとりやう</sup> <sup>にゅうりやうよてい</sup> 港寮に入寮予定となりました。

Bさん 60代 <sup>こんご</sup> <sup>せいかつ</sup> <sup>そうだん</sup> <sup>ふくしじむしょ</sup> 今後の生活の相談を福祉事務所でされました。

**次回の福祉行動:10月24日(火)、待ち合わせ場所は東京駅丸の内北口。**  
**(「東京駅丸の内北口」と書いてある看板の下、丸の内警察署東京駅交番近**

**くの『びゅうプラザ』前)朝8時半までに集合です。**

<sup>びやうき</sup> 病気や<sup>けが</sup> ケガの治療を<sup>ちりやう</sup> <sup>きぼう</sup> 希望される方や、<sup>からだ</sup> <sup>やす</sup> 体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自分の希望をご自分の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしょ  
最寄の福祉事務所

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい  
中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1中央区役所4階  
ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだんみなみ かい  
千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階

アメリカはニューヨーク、ウォールストリートから始まった「反格差」デモは、ヨーロッパやアジアなど世界各地に拡大し、先週15日には日本でも声が上がりました。日比谷公園でもデモが行われたので、目にされた方もいることでしょう。

翌日の16日には「反貧困世直し大集会2011」が、法政大学を会場に催されました。厚生労働省の発表によると、6月末の時点で全国の生活保護受給者が204万人を超えました。

働くことで収入を得ている状態にあっても、労働条件は悪くなる一方ですし、いつ職を失うのか不安を抱えているのは、非正規労働者も正社員も同じです。「格差」という言葉が、多くの人にとってもはや他人事でなくなり、身近なものとなって直撃しつつあるのではないかと気がしています。

格差の問題が語られるとき、必ずと言って良いほど「自己責任」論が顔を出します。自己責任という言葉は、人を切り捨てるときには便利なものとして好まれているようです。けれどもある程度の長さの人生を歩んできた人ならば、知っているはずですが、自分にとって最良の選択に思えたものが結果的には最悪なものになってしまう場合があることや、自分の努力だけではどうにもならない壁が存在することを。3月の震災で被害に遭い多くを失った人々の中には、「ここに住んでいなかったら・・・」とか「あのとき、ああしていれば・・・」と思ったことがある人もあることでしょう。けれど、先のことなど誰にもわかりようがないのです。先々の起こるかも知れない全ての事柄に備えていなかったからといって、それを理由に人を責めることはできませんし、ましてや見捨てて良いわけがありません。

「想定外だった」として責任を回避しようとするあの東電に対して(企業である東電の場合、個人のものとは比較できない責任の大きさがありません)さえ、政府は支援策を練っているわけですから、格差に対してはよりきちんとした対応を練り上げてほしいですね。

そして私たち一般市民も、他人を羨んだり対立したりすることではなく、格差解消のためにできることを考えていかななくてはと思います。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりは必ずその日のうちにお早めにお召し上がり下さい。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田)